

## 第10回国際アビリンピック(ロシア大会)の開催中止について

第10回国際アビリンピック(ロシア大会)については、令和3年(2021年)5月にロシア連邦(モスクワ市)での開催が予定されておりましたが、新型コロナウイルス感染症の世界的な感染拡大を受け延期となり、令和4年(2022年)中の開催を目指し日程調整が行われてきたところです。しかしながら、この2月のロシア連邦によるウクライナ侵攻後の世界情勢を受け、さる4月11日に、IAF(国際アビリンピック連合)は同大会の開催中止を決定しました。

こうしたことから、JEED(独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構)では、同大会への日本代表選手派遣準備を進めてきましたが、これを中止いたします。

### ◆アビリンピックとは。

アビリンピック(Abilympics)は、オリンピック(Olympics)とアビリティ(Ability)を合わせた造語で、障害者とその職業技能を競う「障害者技能競技大会」の愛称です。現在、JEEDでは、都道府県毎に開催する「地方アビリンピック」及び地方アビリンピックの成績優秀者等が出場する「全国アビリンピック」を開催しています。

### ◆国際アビリンピックとは。

国際アビリンピック(International Abilympics)は、1981年(昭和56年)の「国際障害者年」を記念して、国際リハビリテーション協会(RI)の国際会議における日本からの提案により、第1回大会が東京で開催されました。第2回コロンビア大会で国際アビリンピックを継続的に開催し推進していくための国際組織を設立することが提案され、第3回香港大会において国際アビリンピック連合(IAF)が正式に発足し、以降、ほぼ4年ごとに開催されています。今回は、2016年にフランス・ポルドーにおいて第9回大会が開催されました。日本からは、全国アビリンピックの成績優秀者等から技能競技選手等を派遣しています。

お問い合わせ：雇用開発推進部雇用推進課  
(担当：杉林・平井)

TEL：043-297-9536

FAX：043-297-9547

Mail：abilympic@jeed.go.jp